



# 宮田中だより 2021年10月号



電話 045-331-5288

+3

## 残されたものを最大限に生かせ

副校長 柴田 まなぶ

夏の猛暑も過ぎ、朝晩には秋の虫の声が聞こえ、過ごしやすい季節になりました。しかし、夏休みの延長や2学期がスタートしてからの分散登校など、通常通りの学校生活を送ることが難しい状況でしたが、ようやく今日から通常登校が開始されます。

「東京オリンピック・パラリンピック 2020」も1年延期をして閉会しました。開催については、いろいろな考え方があったと思いますが、アスリートたちの姿は、我々に元気と感動を与えてくれました。毎日、テレビに釘付けになり、声をあげて応援をしていた方もいたのではないのでしょうか。

「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」という理念のもとにルートヴィヒ・グットマン医師がパラリンピックを創設しました。この言葉を聞いたときに、今のこの状況に対してまさに当てはまると思いました。日常生活や学校生活が今までと同じではないことを嘆いてはもったいないです。今、自分ができることによりしっかりと取り組み、できることの中で何かに挑戦することが大切ではないのでしょうか。今を大事にしたいですね。

自宅近くにサイクリングロードがあります。朝晩や休日など、このロードに人が増えたように感じます。犬の散歩、自転車走行、ランニング、ウォーキングなど体を動かしてリフレッシュしている人々を見ます。私自身も体を動かす時間が減り、運動不足状態になっているので、朝、少し早く起きてそのロードをジョギング+ウォーキングをしています。なかなか成果は現れませんが、季節に応じて日の出や星空を見て、空気のおいさをかき、水の流れる音や虫・鳥の声を聞きながら、体を目覚めさせています。

季節的にも活動しやすい時期です。休日など時間に余裕があるときに、自分の足で歩いてみることで、今まで気付かなかったことや、新しい発見があったりします。また、そのことを楽しんでみることもいいと思います。

「〇〇の秋」とたとえられます。代表的なものは、「読書」「スポーツ」「食欲」ですね。スポーツの秋は、1964年に開催された東京オリンピックがきっかけです。その後、オリンピック開会式のあった10月10日が「体育の日」として制定され、全国的に秋にスポーツを楽しむ文化が根付いたそうです。自分なりの「〇〇の秋」を見つけてみましょう。



10月				授業日数		完全下校時刻	
				21日		5校時 16:45 6校時 17:30 (～15日) 6校時 17:00 (16日～)	
日	曜	A/B 週	備考	昼食	行事内容	生徒会	備考
1	金			○			部活動なし
2	土						
3	日						
4	月	A	朝会	○			SC
5	火			○		体育祭実行委員会	
6	水			○			体操着販売
7	木			○		文化祭実行委員会	
8	金			○	3年英語検定		3年写真撮影 完全下校14:35
9	土						
10	日						
11	月	B		○			SC
12	火		集会	○	前期最後	専門委員会 選挙管理委員会	3年写真撮影
13	水			○			
14	木			○		学年代表委員会	
15	金			○	3年授業参観 3年進路説明会		
16	土						
17	日				防災拠点訓練		AM グランド 体育館使用不可
18	月	A		○		評議会	SC
19	火			○			
20	水			○			完全下校14:35 体操着販売
21	木			○			
22	金			○			
23	土						
24	日						
25	月	B		○	3年個別面談		【3年】 25日～ 29日 昼食なし SC
26	火			○			
27	水			○			
28	木			○			
29	金			○			
30	土						
31	日						

### ◆ 学校がきれいになっています

・ 夏休み期間中に、用務員さんお二人が、1階ホール・職員室側階段のワックスがけ、体育館側階段のペンキ塗りをしてくれました。

・ 各階の手洗い場の水道が半分、体育館のトイレが自動水栓になっています。

・ 素道館のトイレが和式から洋式になりました。



### ◆ オンラインを活用した学習

分散登校をきっかけに、オンラインを活用した学習を進めています。Google Classroom に各クラス・各教科のフォルダーを作り、生徒がメンバーとして登録をします。その中のMeetのリンクに入ると自宅学習の生徒も学校の教室などの場面を共有することができます。

①朝学活に参加する

②授業に参加する

ところから始めました。やってみていろいろな課題が出てきています。今後もそれを改善しながら取り組んでいきたいと思っています。裏面に生徒・保護者アンケート結果を載せています。

### ◆ 合唱曲(自由曲)が決まりました

3-1	3-2	3-3	3-4
ガーネット	虹	信じる	僕のこと
2-1	2-2	2-3	2-4
YELL	あなたへ ～旅立ちに寄せるメッセージ～	手紙 ～拝啓十五の君へ～	遠い日の歌
1-1	1-2	1-3	
あの宙より	自分らしく	明日へ	

一堂に会して行方事は難しい状況です。詳細がわかりましたら、改めてお知らせいたします。

※ 1、2年生の授業参観は、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、11月5日(金)に延期します。

※ 体育祭は11月25日(木)に延期します。

◆ 行事予定は、社会情勢の変化により、大幅に変更となる可能性があります。

# オンラインを活用した学習の試行

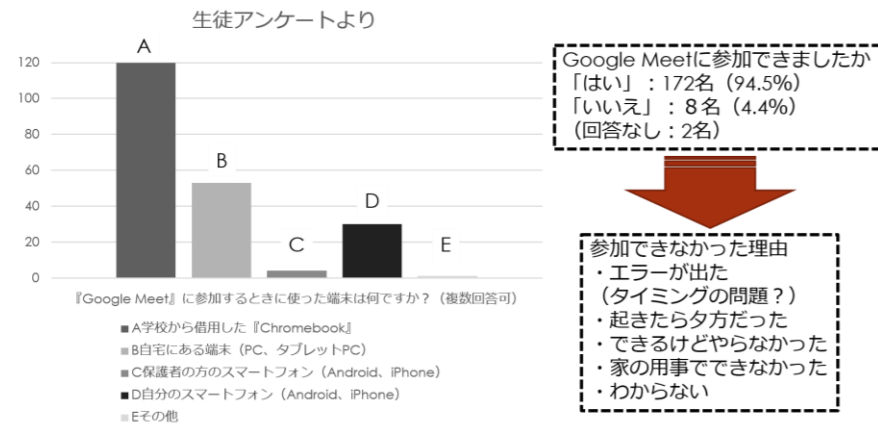
## アンケート結果

9月16日(木)~22日(水)のオンラインを活用した学習の試行期間についてのご理解とご協力、および、アンケート回答へのご協力をいただきありがとうございました。

アンケート結果をまとめましたので、ご覧いただければと思います。(ただし、自由記述の内容については、同様の内容をまとめ、表現を変えている部分があります。)

アンケート結果については、今後の授業改善や、非常災害や感染症拡大等、様々な理由で登校が困難となった場合の対応への検討に活用させていただきます。

### 生徒アンケート結果（接続状況）



### 生徒アンケート結果（良い点）

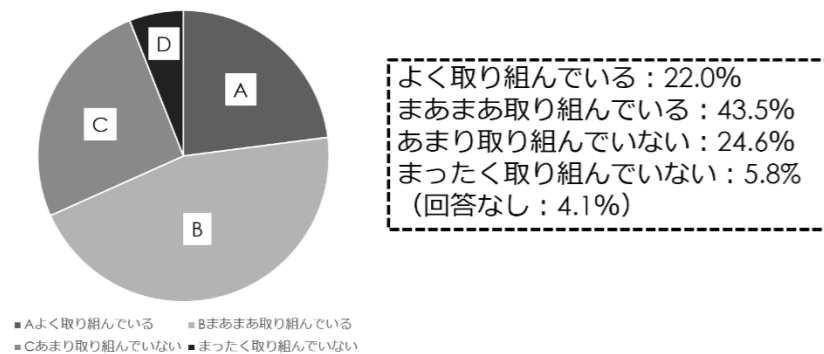
- ・学校に行かなくても、授業をしっかりと受けることができる。接続環境に問題がなかった
- ・ペーパーレス、効率的 (登校や下校の時間を別の事に使えるので朝の時間に余裕ができた。)
- ・コロナ感染症への不安がない
- ・人に会わなくていい、周りと比較せずに学習できる、気楽に参加できる、安心して授業が受けられた
- ・授業のなかで必要なものが、すぐに持ってくることができ、忘れてとかで困ることが少ない、ノートやプリントをなくす心配がない
- ・挙手ボタンが便利
- ・ロイロやクラスルームの機能を使った授業だと、いつでも動画や資料を見返せる点、学校に行けない時でも遠隔で家から課題や質問を送れる点
- ・文字の色がたくさん分けられていて見やすいところ、音声も聞き取りやすい
- ・体調が悪くて登校出来ないときがあっても、オンライン授業をみることが出来れば欠席で情報が入ってこないよりは良いと思う

### 生徒アンケート結果（不安な点）

- ・見やすさや音声、先生とのコミュニケーション、質問や発言について、わからないことがあった時にすぐに聞けない
- ・Wi-Fi環境など接続についての不安 (動画が重たくなることがある)
- ・時間の管理について (家だと授業の開始時間が分かりづらい)
- ・友達と会えない、友達との交流が少ない (減る)
- ・出掛けないといけない場合などどうすればよいか
- ・先生とのコミュニケーションが取れないから伝えたいことがうまく伝わらない、質問がしにくい
- ・Meetに入れなかった場合の保障
- ・先生の話すスピードとタイピングが間に合うか不安 (打つのに精一杯になる)
- ・家だと授業に集中しづらい
- ・健康上の問題 (目がチカチカする)
- ・ロイロノートとGoogleの両方で使いづらい (課題を送りましたという指示があった場合、どちらのどこに送られたのかなど混乱した)
- ・ロイロノートが使いづらい (課題やメッセージの送り方が独特で返信や送信がしづらい、ボックスがたくさんありすぎて管理しきれない)
- ・個人情報について (間違えてビデオやマイクをオンにしてしまうかもしれないという不安)

### 保護者アンケート結果（学習状況）

お子様の自宅学習への取組について



### 保護者アンケート結果 （自宅学習について感じることは？）

- ・オンライン学習へのご対応、ありがとうございます。
- ・学校の先生やクラスメートと「繋がっている」と感じられ励みになっているよう。
- ・本人なりに通常生活を意識して (自ら計画を立てて) オンライン学習と宿題をこなしています。自主的に勉強する時間を作らないといけない...と思っているよう。学校の時間帯は机に向かっているよう。思ったよりも真剣に聞いている。問題なく取り組んでいる。
- ・自分のペースでいられるのが精神的には自由で良い。
- ・特に保護者不在時、学習以外に使用してしまっている (Youtubeやゲーム)。制限してほしい。
- ・勉強時間、課題の量が不足しているように感じる。明確な目標 (提出物等) がないとなかなか難しい。どの程度の課題が出ているのか、どれだけ出来たのか全然分からず、成果が見えないのでとても不安。確認テストのようなものがあるとよい。
- ・ (学習環境が整っていても) 主体的に学習し理解することが自宅だと難しい (時間の管理、学習以外の誘惑)。
- ・機器の不調や接続の不調について。タイミングが合わず、クラスルームに入れない為、不安になることがあった。(授業開始前に接続してほしい)
- ・カメラオフのため、緊張感がない様子が散見される (カメラオンの方がよいと感じる)。オンラインでの参加を強制してほしい。朝起きてからのメリハリがつきにくい、朝学活のみ顔を出して確認するなど、線引きができるとよい。
- ・ (試行では) 登校した日と同じ内容なのであまり活用できていない。
- ・教科の切り替えが手間。
- ・友達とのコミュニケーションがとれないことと、自粛生活で気持ちの切り替えや気分転換が難しいよう。
- ・質問したり、コミュニケーションをとったりできず不安 (双方向の希望)。